

委員会活動報告

《議会広報特別委員会》

8月25日から26日までの2日間、東京シエーンバツハ・サボーで行われた第72回町村議会広報研修会に広報委員5名で参加しました。

研修1日目には、わかりやすい文章



全国広報研修会のような

この報告は、6月定例会終了後に各委員会等が行った、閉会中の所掌事務調査について報告されたものです。

表現・表記、読まれる広報誌のつくり方、ホームページの活用方法などの講義が行われました。

2日目は、議会広報クリニックが行われ、編集・出版アドバイザーの芳野政明氏が実際発行された各町村議会広報の内容・レイアウトについてきめ細やかに解説するとともに広報誌の編集テクニックなどの指導を受けてきました。

議会だより「すいげん」を発行してまだ前回までにやっと10刊目を発行したばかりではありませんが、この研修会で学んだことを活かしながら、日頃議会傍聴などに来られない住民の方々にも分かるように、議会活動の内容について分かりやすく伝えていけたらと思いを新たに帰ってきました。

住民皆様方からの、議会だよりに関する御意見・要望等をお待ちしています。

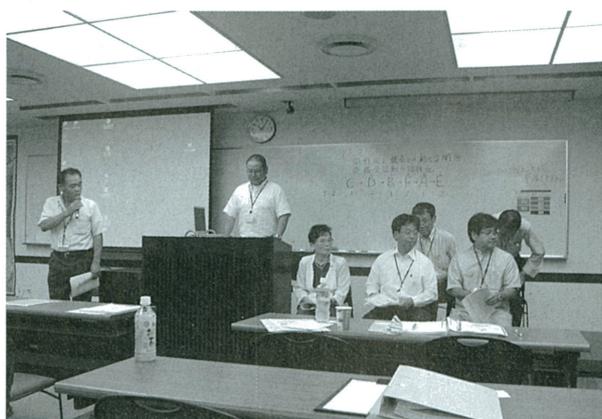
《総務常任委員会》

9月2日、久木野庁舎において第2回総務常任委員会を開催しました。

議題は、議会基本条例、農家戸別補償制度等について協議を行い、併せて総務常任委員2人が参加したアカデミー研修の受講報告が行われました。

◎研修に参加して

平成22年度市町村議会議員政策講座（町村アカデミー）の研修に、平成22年8月2日より6日まで、今村六王議員、北野悦之議員が参加しました。廣瀬克哉法政大学教授（地域主権の動向と市町村）、中島忠能教授（地域主権時代と地方議会）、佐々木信夫中央大学教授（議会改革と議会の活性化）、見津田影明総務省地方財政課長（地方財政の現状と課題）、青木宗明神奈川大学教授（地方税財政改革と今後の展望）、岩佐弘明守山市議長（地方議会での財務仕分けへの取り組み）、井熊均日本総研役員（自治体の経営改革と



研修会で発表する今村六王議員（左端）

議会）、大塚成男千葉大学教授（公会計制度の見方とポイント）8時間にも及ぶ課題演習、これは班別グループ討論でした。この研修で8人の教授が、異口同音に力説されていたのは、議会、地方議員は、いかに住民との意思疎通を図り、地方自治体の意思決定に関わる事の重要性を話されていたと思えます。今後の議会活動特に議会基本条例制定に向けて生かしていきたいです。町村アカデミーでの研修は地方議員の学習として位置付けて多くの議員と町村職員を送りたいと感じたと思います。